第75回
令和5年度
作品の募集

# 明るい選挙啓発ポスターコンクール

## 調べよう

選挙の歴史やルール、
投票について図書館で調べたり、
身近な大人に意見を
聞いてみよう！

## 考えよう

自分が大人になったとき、
どんな社会になってほしいか、
考えてみよう！

## 応募しよう

「明るい選挙」を呼びかける
ポスターを作って
応募しよう！

選挙のめいすいくん

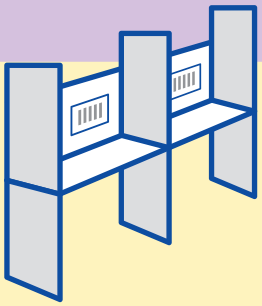
苫小牧市の

募集期間 令和5年 5月8日(月)～9月1日(金)

※締切日は市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。

パンフレットのダウンロードと過去の入賞作品はこちらから ▶▶▶

# 選挙ってなに？



今日のデザートはいちごが食べたいな！

めいすいくん

ぼく、ぜったいバナナ！

ただしくん

うーん…どうしようかな？

メイちゃん

そうしよう！！

決まらないなら、多数決にしましょうか？

お母さん

みんなの意見を聞いて何かを決めることって学校や家庭ではよくあるよね、みんなが大人になって参加する「選挙」も同じこと。
「選挙」は、いま住んでいるまちをよりよくしてくれる人＝みんなの代表者を選ぶんだ。

お父さん

## 明るい選挙ってなに？

- 「選挙」では、本当にみんなの代表にふさわしいか、よく見て自分で判断し、すすんで投票することがとても大切なことです。
- お金やプレゼントをもらったから、その人に投票したとしても、「自分」の意思を伝えたことにはなりません。
- みんなが政治に関心を持って、すすんで投票に参加し、ルールに違反することなく選挙が行われることを「明るい選挙」といいます。

**明るい選挙は、明るい未来をつくる基本となるものです。**

## ポスター作成のポイント

ポスターは自分の考えたことや情報を伝えるための表現です。
自分が表現したいイメージが豊かに伝わるように、ポスターを見る人の気持ちになって絵や文字の工夫をすることが大切です。

文部科学省初等中等教育局 教科調査官　平田 朝一

## 小学校（低学年～中学年）

伝えることと、自分の気持ちを表現することをはっきりと分けるのではなく、選挙に対する思いや願いのイメージを身近なことや日常の経験などから素直に表現することが大切です。

小学校2年生 埼玉県　夛々岡 大智 さん

赤や黄色、青色といった様々な色で塗られた乗り物に、たくさんの人が乗って選挙に向かっているようです。このように、**日常の経験や夢などをもとに描く**ことで、みんなが心躍るような楽しい気持ちで選挙に向かってほしいという作者の気持ちが伝わってきます。

**ヒント1**　日常の経験や夢などをもとに描く

小学校3年生 京都府　佐藤 柑菜 さん

画面の真ん中の大きな虹には、様々な職業の方や年齢の方が描かれ、みんな笑顔で「にじの投票箱」に投票用紙を持って向かっています。このように、**選挙の投票の場面から考えて描く**ことで、投票する一票が明るい未来につながってほしい気持ちが伝わってきます。

**ヒント2**　投票の場面から考えて描く

## 小学校（高学年）

「人に伝える」ということを身近な経験や社会に目を向けて
自分なりに考えたり、想像を広げたりしたことなどから
「明るい選挙」のイメージをふくらませて表現することが大切です。

小学校5年生 山梨県　高橋 杏奈 さん

背景は無彩色で描かれ、画面の中心にある投票箱からは虹が出ていて、その周りの建物は様々な色で塗られています。このように、**文字と絵を関連付けて描く**ことは、見る人に伝えたい内容を印象的に伝えることにつながります。

**ヒント3**　文字と絵を関連付けて描く

小学校6年生 新潟県
日野 宗悦 さん

画面を7つに分けて、学生やお年寄りの方、消防士やサラリーマンの方など、様々な年齢や職種の人たちが描かれ、背景からも様々な暮らしが伝わってきます。このように**自分の見たことや知ったことなどから想像を広げて描く**ことで、選挙についてしっかりと考えることの大切さが伝わってきます。

**ヒント4**　身近な経験から想像を広げて描く

## 中学校・高等学校

自分が伝えたいことを見る人の立場に立って、
何をどのように伝えるのかを考えて、絵や文字を工夫して描くことが大切です。

中学校2年生 栃木県
岩﨑 叶佳 さん

投票箱を外からのぞく2人、その中では、投票された投票用紙が小さく分かれ、学校や公園、病院などといった未来の街へと変わっていきます。このように、**未来に向けて想像を広げて描く**ことは、見る人に明るい未来を想像させることにつながります。

**ヒント5**　未来に向けて想像して描く

高校2年生 愛媛県
大内 優 さん

少女の頭のところは未来の病院や遊園地、風力発電などが描かれ、また、中心にある投票箱となったビルは描かれている途中です。このように、**独創的な視点で考えて描く**ことで、見る人に強い印象を与えたり、考えさせたりすることにつながります。

**ヒント6**　独創的な視点で考えて描く

※掲載作品はすべて「令和4年度文部科学大臣・総務大臣賞」受賞作品です。（学年は受賞当時）

# 令和5年度明るい選挙啓発ポスター 作品募集(第75回)要項

**❶ 趣旨**

私たちが豊かで幸せな生活をおくるには、立派な政治が行われなければなりません。その政治は選挙によって選ばれた人たちによって行われます。だから選挙が明るく正しく行われなければなりません。そこで、全国の児童、生徒の皆さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターをかいていただきたいのです。

**❷ 応募規定**

**❶ 内容**

明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現してください。

**❷ 応募資格**

小学校児童、中学校・高等学校の生徒

**❸ 募集期間**

令和5年5月8日(月)から令和5年9月~~8日~~1日(金)まで

**❹ 締切日と提出先**

令和5年9月8日(金)までにあなたの住んでいる市区町村または通学している学校のある市区町村の選挙管理委員会に提出してください。

※市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。

**❺ 画材**

描画材料は自由(紙や布など、絵の具材料だけに限りません)

**❻ 大きさの基準**

画用紙の四ツ切(542㎜×382㎜)、八ツ切(382㎜×271㎜)もしくはそれに準じる大きさ

**❼ 応募上のご注意**

(1) 他者の著作物(インターネット等にある写真やイラスト等)を模倣した作品は、応募できません。オリジナル作品に限ります。
(2) 作品のうら右下に、都道府県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を必ず記入してください。
(3) 応募作品は、原則として返却しません。
(4) 入賞作品の版権は主催者に属し、作品は自由に利用させていただきます。
(5) 入賞者の学校名、学年及び氏名を公表させていただきます。

**❸ 審査**

**❶ 第1次審査**

各市区町村選挙管理委員会において、小・中・高別に選びます。

**❷ 第2次審査(地方審査)**

各都道府県選挙管理委員会において、小・中・高別に応募数に応じ、所定の点数を選んだうえ、第3次審査(中央審査)へ提出します。

**❸ 第3次審査(中央審査)**

第2次審査で選ばれた作品について、下記審査員により入賞作品を決定します。
文部科学省・総務省・公益財団法人明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会の各代表審査員

**❹ 賞**

**❶ 小・中・高別に次の賞を贈ります。**

(1) 文部科学大臣・総務大臣(連名)の賞状と公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)からの副賞
- 小学校：各学年1名　● 中学校：各学年2名　● 高等学校：各学年2名

(2) 公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)の賞状と副賞
- 小学校・中学校・高等学校：各学年若干名

**❷ 第3次審査(中央審査)に提出された方全員に、公益財団法人明るい選挙推進協会会長から記念品を贈ります。**

**❺ 発表**

11月初旬の予定

---

主催：公益財団法人明るい選挙推進協会　都道府県選挙管理委員会連合会　都道府県選挙管理委員会　市区町村選挙管理委員会
後援：文部科学省　総務省　都道府県教育委員会　市区町村教育委員会


〒053-8722

苫小牧市旭町４丁目５番６号
苫小牧市役所７階

苫小牧市選挙管理委員会事務局

TEL：0144-32-6764

公益財団法人 明るい選挙推進協会
〒102-0082
東京都千代田区一番町13-3 ラウンドクロス一番町 7階
電話 03-6380-9891


お問い合わせ・ポスターの提出先は
市区町村の選挙管理委員会に
お願いします。